

取扱説明書



5inch Bike Portable Navigation PD-003B

【本体機能操作編】

本説明書は【本体機能操作編】となっております。
ナビゲーションソフトの操作方法は、別冊の
【ナビゲーションソフトウェア編】を確認下さい。

製品に関するお問い合わせ

eccs@mitsukin.info

※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。
弊社休業日(土日祝日・年末年始・夏季休業・会社都合による休日など)は、**翌営業日より順次ご対応**いたします。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、**購入履歴より注文番号をご確認の上、ご連絡**いただけますようお願い致します。

ここをタップ



LINEで
マニュアルを
チェック

目次

製品について

| | |
|---------------|---|
| 安全にご使用頂くための注意 | 2 |
| セット内容 | 6 |

基本操作

| | |
|-----------|----|
| クイックガイド | 7 |
| 電源のオン・オフ | 8 |
| 本体の充電の仕方 | 8 |
| 機能選択メニュー | 8 |
| バイクへの取付方法 | 9 |
| 地図表示エラー | 10 |

各機能説明

| | |
|-----------|----|
| Bluetooth | 12 |
| マルチメディア | 16 |
| 音楽 | 16 |
| ビデオ | 16 |
| フォト | 17 |
| 電子書籍 | 17 |
| ゲーム | 17 |
| 設定 | 18 |
| ボリューム | 18 |
| バックライト | 18 |

各機能説明

| | |
|---------|----|
| FM送信 | 18 |
| ナビパス設定 | 18 |
| 日付・時間 | 18 |
| 画面補正 | 18 |
| 言語 | 18 |
| リストア | 19 |
| GPS情報 | 19 |
| システム情報 | 19 |
| USB | 19 |
| オートスタート | 19 |

テクニカルサポート

| | |
|------------|----|
| お問い合わせ先 | 20 |
| 故障かな？と思ったら | 21 |
| 故障かな？と思ったら | 22 |

故障かな？と思ったら

ナビゲーション

- 正しい現在地が表示されない場合はGPS信号の受信状態の良い場所（屋外の空の広く見える場合）に移動して下さい。
またGPS信号を受信するのに時間が掛かる場合がございます。
- 屋内では正しい現在位置は表示できません。GPS信号の受信状態の良い場所で30分以上経過しても表示されない場合は、設定メニューのGPS情報でGPSリセットをした後、再度ナビゲーションを起動して下さい。
- 現在地が表示されるが誤差が大きい（数百メートルぐらい）場合は、GPS信号の受信状態の悪い場合がほとんどです。（悪天候、周囲の建物、高木、屋根、高架等）通常はそのまま走行してGPS信号の受信状態の良い場所に移動すると回復しますが、GPS信号の受信状態の良い場所を走行しても回復しない場合は「設定」のGPS情報からGPSリセットした後、再度ナビゲーションを起動して下さい。

※GPS信号の受信感度は保証の対象外となります。

故障かな？と思ったら

音声案内

音声案内しない場合は、以下の設定をご確認下さい。

- 「設定」にて「ボリューム」が0になっていないか。
- ナビ内の「MENU」、「設定」、「案内音声」の項目で「音声OFF」もしくは音量が小さくなっていないか確認下さい。

表示画面

スクリーンに何も表示がない場合は以下の設定をご確認下さい。

- 設定「バックライト」にて明るさが最小値になっていないか。

突然画面が暗くなったら・・・

設定「バックライト」で自動消灯時間が設定されていないか。

突然電源が落ちたら・・・

設定「バックライト」で自動消灯や自動電源オフ時間が設定されていないか。

“Low Battery”と表示されたら・・・

電源を落として充電して下さい。

充電ケーブルに接続しているのに電源が入らない・・・

内蔵バッテリーが空になると外部電源を接続していても起動できなくなります。しばらく内蔵バッテリーに充電して下さい。

安全にご利用頂くための注意

本取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使い頂くための重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり記載事項をお守り下さい。本製品の誤った使い方による危害や財産への損害に対して当社は一切の責任を負いかねます。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し説明しています。



警告「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。



注意「障害を負う、または物品の損害を被るなどの恐れがある内容」を示しています。

■お守り頂く内容の種類を次の「図記号」で区分し説明しています。



「してはいけない内容」を示しています。



注意「障害を負う、または物品の損害を被るなどの恐れがある内容」を示しています。



警告








走行中に本製品の操作をしないでください。
運転を誤り交通事故を招く恐れがあります。



操作は安全な場所に車を停止させてから行って下さい。
安全な場所以外では追突、衝突される恐れがあります。

製品について安全にご利用頂くための注意

-  **運転中は画面を注視しないで下さい。**
運転を誤り交通事故を招く恐れがあります。
-  **常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転して下さい。**
本製品に使用している地図データ、交通規則データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため運転を誤り交通事故を招く恐れがあります。
-  **本製品を救急施設などへの誘導に使用しないで下さい。**
本製品には全ての病院、消防署、警察署などの情報が含まれていないわけではありません。また情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。
-  **本製品の分解や改造を絶対にしないで下さい。**
本製品の分解や改造は事故・火災・感電の原因となり、非常に危険です。絶対に行わないで下さい。
-  **付属の部品を使い正しく確実に取り付けして下さい。**
取付が正しくない場合や付属品以外の部品を使用した取付は取付不具合による落下や本製品内部の破損によって事故・ケガ・火災の原因になります。説明書に従って正しく確実な取付を行って下さい。

よくあるお問い合わせ

●タッチペンが入ってない

付属品の中に含まれている物ではなく、右のように固定ホルダー背面に格納されています。



●起動時に自動的にナビゲーションの画面を表示させたい

本製品の「設定」メニューで「ナビパス設定」内にある「ナビゲーションソフト自動起動」の設定をオンにして下さい。本製品起動時に、自動的にナビゲーションの画面が起動いたします。通常のメイン画面の表示に戻す場合は、オフにして下さい。

ナビゲーションソフト自動起動の設定方法

- ①機能選択メニューの【設定】をタッチして、設定画面を開く。
- ②設定ページ内の【ナビパス設定】をタッチする。
- ③【ナビゲーションソフト自動起動】の設定をオンにする

OFF ナビゲーションソフト自動起動 ON ナビゲーションソフト自動起動

●エンジンを切るたびに、ナビの案内がリセットされる

本製品の「設定」メニューで「オートスタート」の設定をオフにして下さい。エンジンを切っても、ナビの案内は起動した状態を続けられます。
※ナビ本体の内蔵バッテリーでの駆動に切り替わります。

オートスタートの設定方法

- ①機能選択メニューの【設定】をタッチして、設定画面を開く。
- ②設定ページ内の【オートスタート】をタッチする。
- ③【オートスタート】の設定をOFFにする

OFF オートスタート ON オートスタート



リストア

■ リストア

本製品の設定を初期化します。



GPS情報

■ GPS情報

現在受信できているGPS衛星情報を表示します。



システム情報

■ システム情報

本製品のバージョンを表示します。



USB

■ USB

付属のUSBケーブルでPCに接続してデータなどの転送に使用します。

1. **MS-ACTIVESYNC** … アクティブシンク
本製品に搭載したWindows Mobileを通じ、アドレス帳やスケジュール、マルチメディアなどを同期することができます。
2. **MASS STORAGE** … マスストレージPCに本機器を接続した場合に外部ドライブとして認識します。



オートスタート

■ オートスタート

シガー電源や家庭用電源から電源供給時、電源切断時に自動で本製品の電源をオン・オフにする機能です。バッテリーの消耗を軽減します。

製品について安全にご利用頂くための注意



コード類は運転操作を妨げる場所を避けて配線して下さい。

事故・ケガの原因になります。またコード類の余長は運転操作の妨げにならないよう束ねて下さい。



コード類をシートレールに挟まないで下さい。

突起部などに当たらないよう配線して下さい。コード類の断線やショートによる感電・火災の原因になります。



本製品を炎天下の場所に放置しないで下さい。

車内の直射日光のあたる場所や、炎天下で高温多湿になる場所に本製品を放置すると、火災・事故の原因となります。



小さなお子様にはお手を触れさせないで下さい。

不注意による落下などでお子様がケガをしたり、小物部品を飲み込むなどの事故の原因となります。



本製品に異変が生じた場合には直ちに使用を中止して下さい。


音や画面が出ない、異物が入った、機器から煙が出た、異臭がするなど本製品に異変が生じた場合には直ちに使用を中止して電源を切り、販売店にご相談下さい。異変発生時の継続使用は、事故・火災・感電の原因となります。


製品について安全にご利用頂くための注意

使用上のご注意


- 本製品に無理な圧力を加えたり、落下や強打などの強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- 鋭利なものや硬い棒などで操作をしないで下さい。
- 駐車した場合は、盗難防止の為必ず外して下さい。
- SDカード挿入口に異物を挿入しないで下さい。
- ホコリや汚れを落とすときにはキレイな乾いた柔らかい布で拭いて下さい。汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた水溶液を布に湿し、よく絞ってから汚れを拭き取って下さい。ベンジン・シンナーなどの有機洗剤やアルコール類は絶対に使用しないで下さい。
- 本製品の動作中に近くで携帯電話や無線機を使用しないで下さい。受信電波に干渉を起こし、雑音や誤動作の原因となることがあります。携帯電話・無線機はナビゲーションへの影響が出ないようにできるだけ離して、ご使用になることをお勧め致します。
- 航空機内ではご使用になれません。航空機内の精密機器に悪影響を及ぼす恐れがありますので、機内では必ず電源をお切り下さい。



 ボリューム

 バックライト

 FM送信

 ナビパス設定

 日付時間

 画面補正

 言語

設定

- **ボリューム**
タッチ音や再生音の調節が出来ます。
- **バックライト**
本製品の画面の明暗や、画面自動OFFの設定が出来ます。
- **FM送信**
FMに音声を飛ばすことが出来ます。
FM周波数を設定します。
- **ナビパス設定**
GPS機能をご利用頂く際の地図データまでのパス（ファイル）を設定します。
- **日付時間**
本製品の日付・時間を変更します。
- **画面補正**
タッチパネル精度の補正を行います。
(注) 画面補正を行う場合は必ず付属のタッチペン（本製品背面に格納）で行って下さい。
- **言語**
本製品の言語設定を行います。
出荷時は日本語になっております。



フォト

■フォト

SDカードに保存した写真ファイルを開覧することができます。対応形式：JPEG、PHG、BMP形式など

ご注意

再生できる形式でもファイルサイズが大きい物は本製品で表示できない場合がございます。

※他の機能と同時併用 (GPS含む) はできません。



電子書籍

電子書籍

SDカードに保存したテキストファイルを開覧することができます。対応形式：TXT形式

ご注意

再生できる形式でもファイルサイズが大きい物は本製品で表示できない場合がございます。

電子書籍を見るには

- ①SDカードにPC等に対応形式の書類ファイルを保存して下さい。
- ②「電子書類」アイコンをタッチして保存した書類ファイルを選択します。

※他の機能と同時併用 (GPS含む) はできません。



ゲーム

ゲーム

収録したゲームをお楽しみいただけます。

※他の機能と同時併用 (GPS含む) はできません。

セット内容



②充電ケーブル



③電源入力ケーブル



④遮光バイザー付き固定ホルダー



⑤USBケーブル



⑥固定用アダプタ



⑦日本語説明書[本冊子]

※②と④は接続した状態で出荷されている場合がございます。

- 電源ボタンを2秒以上長押しして電源オンになります。
- 電源ボタンを3秒以上長押しして電源オフになります。
- 万が一フリーズした場合、本体裏のリセットボタンを押して下さい。

基本操作

クイックガイド

1. 本体を十分に充電後に電源を入れます。

本体の電源を切った状態で4時間程度充電する →8P参照

2. 本体の日時を設定します。

1. 「設定」をタッチする
2. 「日時・時間」アイコンをタッチする
3. 現在の日時を設定する。

3. ボリューム、バックライトの調整をします。

1. 「設定」をタッチする
2. 「ボリューム」アイコン、「バックライト」アイコンをタッチする
3. それぞれ設定する。

4. Bluetoothヘッドホンを使う場合

※有線のヘッドホンを使う場合、この操作は不要

Bluetoothの設定を行う。 →12P参照

5. 固定用アダプタと固定ホルダーを取り付けます。

バイクに固定アダプタを付け、固定ホルダーとナビを取付ける。 →9P参照

6. 電源ケーブルをバイクに配線します。

バイクに電源ケーブルを配線をする。 →9P参照

ナビを始める

ナビゲーションをタッチ
⇒別冊ナビゲーション
ソフトウェア編参照

ビデオ/音楽鑑賞

マルチメディアをタッチ
ビデオ、音楽をタッチ
⇒16Pを参照

ゲームをする

ゲームをタッチ
⇒17Pを参照

マルチメディア



マルチメディア

マルチメディア内に次の3つの機能が格納されています。

■音楽

SDカードに保存した音楽ファイルを再生することができます。再生形式（ファイル形式）はMP3、WMAに対応しています。



音楽

音楽を聴くには

- ①SDカードにPC等でMP3、WMA形式の音楽ファイルを保存して下さい。
- ②「ミュージック」アイコンをタッチして保存した音楽ファイルを選択します。

※他の機能と同時併用（GPS含む）はできません。



ビデオ

■ビデオ

SDカードに保存した映像ファイルを再生することができます。再生形式（ファイル形式）をAVI、WMV、MP4に対応しています。

ご注意

再生できる形式でもファイルサイズが大きい物やコーデック（圧縮形式）によっては本製品で再生出来ない動画もございます。

映像を見るには

- ①SDカードにPC等に対応形式の映像ファイルを保存して下さい。
- ②「ビデオ」アイコンをタッチして保存した映像ファイルを選択します。

※他の機能と同時併用（GPS含む）はできません。



- ⑧Bluetooth接続を解除するには
「マッチ/接続」⇒
「切断」をタップします



- ⑨Bluetoothの過去に接続した
機器を解除するには
「マッチ/接続」⇒
「マッチ履歴」⇒
解除したい機器を選択⇒
「削除」または
「全て削除」を選択

基本操作

本体の充電の仕方

- 付属の電源入力ケーブルまたはUSBケーブルを使用して充電します。その際に本製品の電源が（オートスタート時）一旦電源が入りますが、電源を切った状態で充電することをお勧めします。充電が完了するまで約4時間ほどかかります。（USBケーブル充電の場合、更に時間がかかる場合がございます。スマホなどに使われるUSB-AC変換アダプタを使うと充電速度が早いので便利です。）

電源のオン・オフ

- 本体上部の電源ボタンを2秒以上長押しして電源をオンします。また付属の電源入力ケーブルまたはUSBケーブルを接続して電力が供給されると自動的に電源が入ります。（本製品設定のオートスタート設定適用時）
- 電源を切るときには電源ボタンを約3秒以上長押しします。また付属の電源入力ケーブルまたはUSBケーブルからの電力が供給されなくなると自動的に電源が切れます。（本製品設定のオートスタート設定適用時）

機能選択メニュー

- 電源をオンすると機能選択メニューが表示されます。

本製品の画面はタッチパネルになっており、指先もしくは付属の付属のタッチペンにて操作します。指先で操作する場合は接触面の範囲が広い為に誤認識を起こす場合がございます。



タッチペンは、固定ホルダー裏に収納されています。

基本操作

バイクへの取付方法

1. バイク中央に取付け位置を決めたら、固定用アダプタを取り付けて下さい。
2. 実際に固定ホルダーを合わせてみて、問題ないか確認して下さい。
3. 問題ない場合、固定アダプタをしっかりと固定して下さい。
4. 固定マウントを固定アダプタに接続して下さい。
5. 電源入力ケーブルをバイクの12V電源に接続して下さい。



固定ホルダーの取付方法



- ① 充電ケーブルを取付ける
- ② 固定ホルダーを固定アダプタに取り付けます
(この際ナットを固定ホルダー側に置くと作業がやりやすいです)
- ③ 奥まで入れると固定されます
- ④ ナットを締めます



- ⑤ 斜めから入れます
- ⑥ 奥まで立てるとこのように固定されます
- ⑦ 裏面のネジで完全に固定します



- ⑤ 画面にペアリングできる機器が表示されます。この状態で「接続」のボタンをタッチして下さい。(機器が見つからない場合「再検索」をタッチして下さい)

- ⑥ 画面右上の矢印をタップすると「マッチ/接続」画面に戻ります。



- ⑦ ペアリング出来れば左図のように表示されます。

- 上手く接続できなかった場合、再度接続を行って下さい。



①機能選択メニューの「Bluetooth」アイコンをタッチします。

右下のBluetoothが×の場合、そのアイコンをタッチしてBluetoothを有効にしてください。

Bluetoothを有効にする



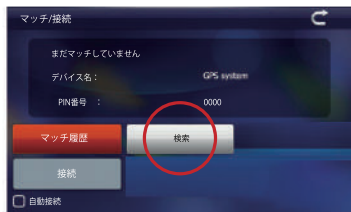
※Bluetoothを有効にすると左図のアイコンに変わります。



②ペアリングしたい機器をペアリング待受状態にしてください。



③「マッチ/接続」アイコンをタッチします。



④左図の画面になりますので、「検索」をタッチします。

地図表示エラーが出た場合

■GPSを立ち上げるとエラー表示が出る

GPSを初期化する必要があります。

以下の操作方法にて初期化を行ってください。

※初期化を行うとルートや登録しているデータも消去されます。

■GPS初期化手順



①「設定」アイコンを指先もしくは付属のタッチペン（固定ホルダー裏面に格納されています）でタッチします。

<機能設定メニュー>



リストア

②「リストア」のアイコンをタッチします。「初期化しますか？」と出ますので「YES」を選択してください。



ナビパス設定

③「ナビパス設定」をタッチします。

地図表示エラーが出た場合

- ④ ナビゲーションパス設定画面の赤丸部分のボタンをタッチします。



- ⑤ ナビゲーションパス設定画面から「ResidentFlash」を選択。
ResidentFlashの中の階層から「MK-ONAVI」⇒「MK-ONAVI.EXE」の順に選択をします

- ⑥ 選択が完了するとナビゲーションパス設定画面に戻ります。
ナビゲーションパス内に「MK-ONAVI.EXE」が設定されていることを確認し、左上の「矢印」で機能選択メニュー画面に戻って下さい。
機能選択メニューから「ナビ」アイコンを選択しGPSがエラーなく起動するかご確認下さい。

※現在地を補足するまで少々時間が掛かる場合がございます。

ご注意



本製品は音楽再生・動画再生・ワンセグ録画・フォト・電子書籍等の再生に対応していますが、それらのデータを楽しむ場合はなるべく速度の速いMicroSDカードをお使い下さい。

※MicroSDカードは電源を切った状態で抜き差しして下さい。データが消える可能性があります。稀にMicroSDカードが認識しない場合がございます。再度差し直すか、別のMicroSDカードをご利用下さい。
※対応MicroSDカード：4GB～32GB

各機能説明

Bluetooth

Bluetooth

Bluetoothに対応したヘッドホンやインカムと接続することが出来ます。ナビの案内音声や本機内蔵の音楽をBluetoothで接続したヘッドホンで楽しむことが出来ます。

ご注意

接続機器によっては本製品とペアリング出来ないものもございます。以下の手順でペアリング設定を行って下さい。